



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

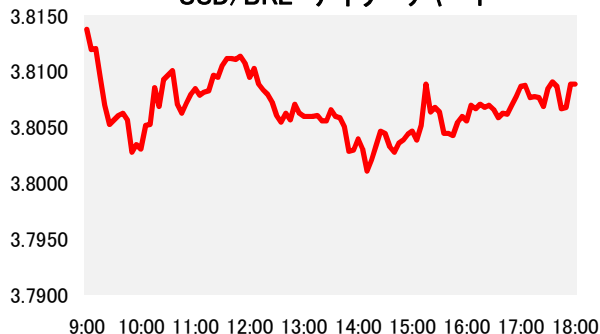
			7月2日	7月3日	7月4日	7月5日	7月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8470	3.8280	3.8010	3.8210	3.8090	-0.0120
	BRL/JPY	Spot	28.060	28.170	28.37	28.39	28.55	+0.16
	EUR/USD	Spot	1.1287	1.1278	1.1284	1.1225	1.1214	-0.0011
	USD/JPY	Spot	107.90	107.82	107.82	108.47	108.72	+0.25
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.986	5.985	5.852	5.823	5.789	-0.033
	Future	1Year(p.a.)	5.803	5.766	5.675	5.649	5.635	-0.015
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.832	2.821	2.916	2.931	2.929	-0.002
	USD	1Year(p.a.)	2.677	2.700	2.711	2.758	2.725	-0.033
株式	Bovespa指数		100,605.20	102,043.10	103,636.20	104,089.50	104,530.30	+440.80
CDS	CDS Brazil 5y		146.86	146.34	休場	145.99	144.05	-1.94
商品	CRB指数		177.843	180.477	180.477	180.779	180.685	-0.09

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

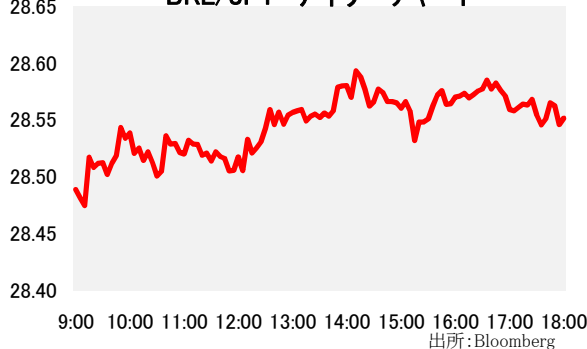
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	6.21%	6.04%	6.93%
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.78%	0.63%	0.40%
FGV CPI IPC-S	0.04%	0.05%	-0.02%
貿易収支(週次)	--	\$1187m	--

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

マイア下院議長	(下院本会議での年金改革法案に対する投票に対して) 私は楽観的だ
---------	----------------------------------

4. トピックス

- 本日のリアルは上昇。リアルは日中安値となる3.8220で寄り付き、週内に開始される下院本会議での年金改革法案に対する期待感から買い優勢で始まった。この日午前、マイア下院議長は下院本会議での議論が明日午前に開始され、同日夕刻にも投票に移るとの見方を示したほか、同プロセスの成否について「今週が決定的」としたうえで「私は楽観的だ」と発言。これを受けてリアルには一段と買いが広がり、午後に入ると日中高値3.8010を付けた。その後は引けにかけて方向感なく推移し結局3.8090でクローズ。またボブスパ指数も年金改革進展への期待を背景に4日続伸し、史上最高値を更新した。
- 8日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が19週連続で下方修正され0.85%から0.82%へ引下げられた一方、2020年は2.20%と先週から据え置かれた。インフレ率予想は2019年は3.80%、2020年は3.91%へと共に据え置き。年末の為替レートは2019年、2020年共に3.80で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。